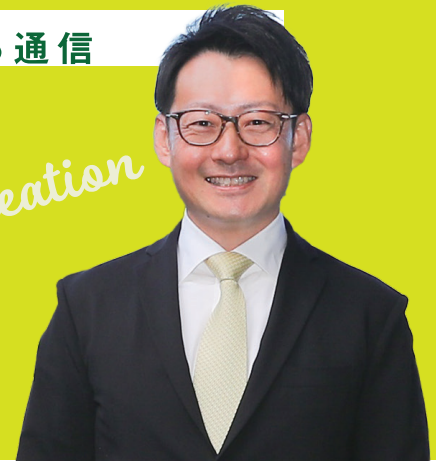


北村たかゆきと一緒に「住むならやっぱり関」を考える通信

コクリエ・セキ

2024 春
第 4 号

Co-Creation



3月議会のご報告

こんにちは、関市議会議員の北村です。先日、3月議会が閉会しました。3月議会は新年度予算について話し合い、行政の新年度の予算を決める重要な会議です。3月議会について、北村の視点からご報告いたします。

北村は主に2つの視点から一般質問いたしました

1 若者の「地元で働きたい」に応えるために

大卒者を受け入れる働き場が不足しているのでは？

大学生の約半数が企業選びのポイントとして「安心して働ける場所」を挙げる。働きやすい環境整備のために、新年度予算には職場環境整備費の補助金を計上している。また、市内を就職先として選んでもらうために、奨学金返還の補助金^(※)も計上しており、若者の雇用拡大に取り組んでいく。(市の回答)

大卒者向けの、現在の事業は？

「みんなの就職サポートセンター」では、市内の企業を選択する可能性が高いのは岐阜県と愛知県の大学の学生だと仮定し、大学のキャリアセンターを通じて積極的にアプローチしている。施策の実施効果を高めるためにも、採用元の初任給などの把握に努めたいと考える。

北村から提案! 市近郊の大学生に対するアプローチとして、インターンシップが有効。コーディネーター設置など、インターンシップ事業の充実を!

現在、関市はインターンシップ補助金がある。ホームページでのインターンシップ情報提供のほか、企業向けには採用力向上セミナーを行っている。インターンシップコーディネーターについては必要性を調査研究していく。

2 地域包括ケアシステムに全市あげて取り組むために

協議体とコーディネーターの設置状況は？

以前は委託していたが、現在は協議体と小地域の生活支援コーディネーターは設置していない。市の方針を明確にして、早急に設置できるように進める。(市の回答)

小地域(第2層)の望ましい形態は？

社会福祉協議会や地域包括支援センター、まちづくり委員会を配置先として検討している。協議体の設置は新たなものだけでなく、既存の協議体の活用も視野に入れている。

北村から提案! 方針作りあまり時間をかけず、まずはモデル地域での実施を!

第2層生活支援コーディネーターの早期設置を進め、モデル地域を設定して実施していく。課題解決後、他地域へ広げる想定でいる。

地域包括ケアシステムの基盤作りとして、地域が担い手となる通所型サービスB(ミニデイサービス)の設置が必要と考える。

市としては住民主体の通いの場を増やしていきたい。それには生活支援コーディネーターによる支援が望ましく、体制整備も必要となってくる。通所型サービスBを通いの場の一つの選択肢として検討していく。

令和6年度 注目の予算ピックアップ

>> この一般質問の様子ははこちらから

(関市議会 議会ライブ中継・録画配信 YouTubeチャンネル内)



昨年の6月議会の一般質問で提案したことが予算化されました!

暮らしにエール商品券

関市民全員に1万円を、せきpayまたはせきチケでもらえます。

予算額 9億3,477万円

※ 地域就職者奨学金返還支援

関市の企業に就職すると、奨学金返還額のうち月額1万円(返済した奨学金の1/2以内の額)が市から補助されます。対象者条件あり

予算額 120万円

第2子以降の保育料無償化

関市ではこれまで、上の子どもと同時入所の場合に2人目を半額、3人目を無料としていましたが、この春からは同時入所に限らず、第2子以降は無料となります。

予算額 9,214万円

ふるさと応援交付金

市民活動団体等の公益活動が、ふるさと納税で資金を集めることができるようになります。

予算額 200万円

北村たかゆき プロフィール

岐阜県関市出身。1980年生まれ。関幼稚園、安桜小学校、緑ヶ丘中学校、関高等学校、金沢大学法学部、名古屋大学大学院国際開発研究科修了。

石川県七尾市のまちづくりの株式会社に従事してまちづくりを学んだ後、名古屋市内の中間支援NPOに従事。その後、ふるさと関市でまちづくりNPOを立ち上げ、市民参加型フリーマガジン「ぶうめらん」を創刊。

2009年よりNPO法人が関市市民活動センターの運営を受託。その他の主な歴任した役職；NPO法人ぎふNPOセンター副理事長／公益財団法人あいちコミュニティ財団理事、岐阜医療科学大学、岐阜大学非常勤講師／関有知高等学校 学校運営協議会委員／安桜保育園父母の会会長／安桜小学校PTA R4成人・ふれあい委員会委員長／関市社会福祉協議会評議員／社会福祉法人桜友会評議員 等

政治をあなたのお隣に 北村と一緒に 関市を考える場のご案内

その後、本町BASEどうなった？

北村は「どうする本町 BASE」などの意見交換会の開催を応援したり、議会への請願の紹介議員となったり、本町 BASE の解体に疑義を呈してきました。

皆様のおかげで、建物は建物保有業者から市へ寄贈されることとなり、まずは存続することとなりました。公共施設になるには、市で設置の条例を定めることが必要です。そのため6月議会での条例制定、7月ごろの再開を目指して動いていくこととなります。



公共施設となっても、使いやすく、中心市街地の活性化に寄与する施設となるように働きかけを行ってまいります。

学校規模適正化計画案が発表

子どもが減って、学校の統廃合を中長期的に計画した案が、先日発表されました。大きな変更点のポイントだけを紹介します。

- 富野小は旭ヶ丘小と合併
- 富野中は旭ヶ丘中と合併
- 上之保小、武儀小は津保川中と義務教育学校(小中一貫)として合併
- 板取小、洞戸小は板取川中と義務教育学校(小中一貫)として合併
- 博愛小、武芸小は武芸川中と義務教育学校(小中一貫)として合併
- 南ヶ丘小は倉知小と合併
- 安桜小はこれまで稲口・前山・赤尾は桜中だったが、緑中へ

みんなで議案を読む会

3月7日に後援会事務所にて「みんなで、新年度予算を読む会」を開催しました。



みんなで予算の分野を分担して読んで、それぞれ気になったところや意見を共有しました。

これからも議会前には、「議案を読む会」を開催していきます！

きたむらベンチ

ただ、事務所前のベンチに座って、北村と話す時間です。

暖かくなってきたので、夕方 5 時～6 時でやります。

4月	5月	6月
1日(月) 5日(金)	7日(火) 9日(木)	4日(火) 7日(金)
8日(月) 11日(木)	13日(月) 16日(木)	10日(月) 14日(金)
15日(月) 18日(木)	20日(月) 24日(金)	18日(火) 21日(金)
22日(月) 26日(金)	28日(火) 31日(金)	24日(月) 28日(金)

ザビエル山田 作 『4コママンガ』 関商工・建築科卒業。20代を建築作業員として過ごす。「ビジネスジャンプ」でデビュー。『週刊実話』で好評連載中。関市に住み、パチンコ屋ダイナムにたまに出没。



市政報告会 開催します

内容：北村たかゆき 一年を振り返る市政報告会
日時：5月25日(土) 午前10時～11時半
場所：アピセ・関 (関市平和通7丁目5-1)

電話 か QRコード から申し込みください ▶▶▶



みなさんと共有したい！ ～3月議会質問から見た関の数字～

※R5は2024年1月末での数字

議会答弁より

災害時に孤立の可能性がある集落数
91地域
(県下最多)

学校給食
材料費高騰により
現在の小学校283円
→本来なら314円へ
値上げだが
価格高騰分を
値上げではなく、
市の予算でまかなう

不登校数
R3 211人
R4 286人
R5※ 301人
(小学校135、中学校166)
年々、低年齢化の傾向

自治会加入率
H25 72.2%
R4 67.7%

シカ捕獲頭数
R3 586頭
R4 748頭
R5※ 670頭

北村たかゆき後援会への入会をお願いします

北村たかゆき後援会事務所 〒501-3886 関市本町 6-24

TEL 090-4327-9102

email info@kitamuratakayuki.com

後援会への入会は
こちらから▶



つながりましょう。そして一緒に考えましょう。

活動全容は
こちら
公式 HP
⇨⇨⇨



「関ジャーナル」



※ 活動を毎日発信中!!

まずは
LINE登録を
お願いします



LINEからお気軽に
北村への意見・要望をどうぞ!!